

# 自己評価結果公表シート

NO. 1

2022年度

幼保連携型認定こども園

八戸の里幼稚園

## 1. 本園の教育目標

[ 情操豊かな思いやりのある子ども ] を目指しています。

- ・豊かな情緒のもと自己を十分に発揮し、自分でものを考え、何でも自分で出来、やる気十分な子ども。
- ・他の人々と親しみ、支えあい、思いやり、生きていける子ども。
- ・身近な環境に親しみ、自然と触れ合うなかで情緒豊かで観察力を身につけた子ども。

## 2. 本年度重点的に取り組む目標

本年度は、教師としての良識とマナー、そして幼児への対応などについて取り組んでいきたい。

## 3. 評価項目と達成状況

評価結果の表示方法

- A - 達成されている
- B - ほぼ達成されている
- C - 取り組まれているが、もう少し努力が望まれる
- D - 取り組みが不十分である

### ① 教師としての良識とマナー

評価結果

1・朝と帰りの挨拶は明るく親しみを込めてしている。	A
2・服装、髪型、髪色、身だしなみなど、良識あるものを心がけている。	A
3・教職員や園の批判を軽はずみにしていない。	A
4・園の消耗品や教材は節約して使い、後の人が使いやすいようにしている。	A

### ② 幼児への対応

1・幼児の気持ちに共感しながら一緒によく遊んでいる。	A
2・教師らしい品位ある言葉、正しい日本語の用法を心がけている。	B
3・幼児の心を傷つけるような言葉やかかわり方をしないようにしている。	A
4・幼児が自ら考えたり、工夫したり出来るような見守り方をしている。	A

## 4. 取り組み状況

- ①普段の生活から、言葉使いやマナーなどしっかり守って行動している。
- ②一人一人の性格や個性を把握し、子どもの気持ちに寄り添い話を聴くことを大切にしている。

## 5. 総合的な評価結果

①教師としての良識とマナー …… A

②幼児への対応 …… A

教師としての良識やマナーは、これからも注意していかなければならないが、

評価してもいいのではないか。

幼児への対応も、保育者同士が互いに助け合い幼児を見守っている。

## 6. 今後取り組むべき課題

これからも、小さな事も見落とすことなく、子供たちの気持ちを大切にし保育をしていかなければならないと考えている。

## 7. 学校関係者の評価

①教師としての良識とマナー …… A

②幼児への対応 …… A

先生方の言葉遣いやマナーなど、しっかり守れていると思います。

幼児への対応も気長にしっかり向き合ってくださいと思っています。

## 学校関係者委員会名簿

細尾 望	保護者会役員
福田 一郎	保護者会役員
富田 直子	保護者会役員
榛木 由紀	保護者会役員
駒井 千尋	保護者会役員
辰巳 絵理間	保護者会役員
土山 佐代子	元職員
吉岡 節子	元職員
市川 洋子	キンダーカウンセラー